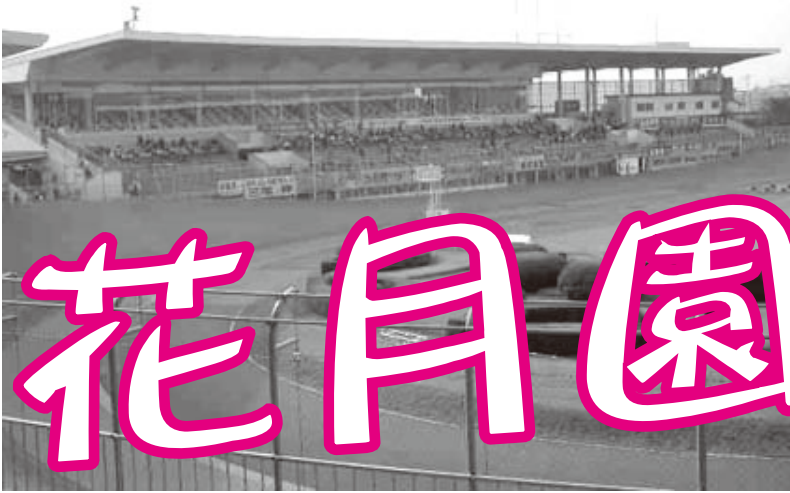


花月園競輪



跡地は市民のために！

今年3月、ついに花月園競輪場が廃止されました。土地をもつ神奈川県は用地の売却も考えているようですが、ここは、鶴見に残された貴重な公有地。広域避難場所でもあり、安易な売却・開発は許されません。緑ゆたかな市民利用スペースにするよう求めています。

井上さくらは、今年度予算審議で跡地利用について質問。売却でなく防災公園などにするよう提案しました。また、区内選出議員と共に超党派で市長への申し入れなどを行なっています。



市長への申し入れを報じる神奈川新聞(4月7日) 写真右端 林市長、中央 井上さくら

花月園跡地 公益的利用で市長に要望書
鶴見区の7市議

経営不振が続き、3月で開催が廃止された花月園競輪場(横浜市鶴見区)の跡地利用をめぐる、地元鶴見区選出市会議員が6日、連名で跡地利用に関する要望書を林文字横浜市長に提出した。写真、安易な民間売却への反対や、公益的な土地利用の実現などを求めている。

要望したのは、同区選出の全7氏。自民党の山田一海、渡辺忠則、民主党の横溝富和、谷地伸次、公明党の牧嶋秀昭、無所属クラブの井上さくら、共産党の中島文雄の各氏。

要望書では、「県と市の切迫した財政状況を十分に認識している」とした上で、「貴重な土地を安易に民間売却することは絶対に避けるべき」「広域避難場所としての役割が継続でき、スポーツ・文化の振興や福祉施設等、公益的施設に資する土地利用の実現に向けて、県と市が組織横断的に取り組んでいくべき」と求めている。

受け取った林市長は「皆さんと気持ちは同じ。具体

井上さくらの 議会報告会のお知らせ

4/23(金)
pm 7時~

5/30(日)
pm 2時~

- * どちらも鶴見公会堂 (JR鶴見駅西口 西友6階 会議室にて)
- * 会費は無料 初めての方もお気軽にご参加ください。